



平成30年6月5日

湯沢雄勝小学生陸上競技大会

夏のような天気になった3日、十文字陸上競技場で郡市大会が行われました。(4年以上男子8名女子17名参加)全県大会は5,6年共通で上位6名に権利が与えられます。5年以上は、リレーを含めて1種目しか出ることができません。4年生は、全県大会がないために、リレーと他種目1つ兼ねて出られます。全選手とも自己ベストをめざして頑張りました。うれしさや悔しさやいろいろな気持ちを味わうことも成長の大事な栄養です。陸上は、運動の基本が学べます。ぜひ小さいうちからいろいろな動きを体感させることが大切です。3年生以下もぜひ来年以降の大会目指して(自主参加です)大いに体を動かしておいてください。三輪小では、体力作りも大事な教育活動ととらえています。



入賞者<全県大会出場◎6名>

<100m>

5年女3位 五十嵐 15'27◎

6年男優勝 伊藤 13'09 大会新◎

<80ハードル>

5年女優勝 武田 17'33 大会新

男4位 佐藤 16'74

6年男3位 藤原 16'73◎

女6位 鈴木 17'29◎

<800m>

5年女優勝 遠山 2'46"43◎

<走り幅跳び>

5年女4位 武田 3m10

<走り高跳び>

6年女優勝 青沼 1m20◎

<ジャベリックボール投げ>

4年女2位 佐藤 30m56

おめでとう

やったね!

第19回ダイハツ全国小学生

ABC バドミントン選手権秋田県予選

1年シングルス 優勝 小関

「バドミントンクラブで頑張っているそうです」

関心!感動!感謝!

ポジティブ3かん王になろう

集会の校長の話として、この言葉の話をしました。この三つを気にして行動することで前向きな生き方ができます。「だめなこと」や「いやなこと」「人の悪口」などばかり口にすると、どんどんネガティブな人やものが近寄ってきます。

まわりの人に関心を持ち、感動することを見つけ、他人に対しての感謝の言葉を口にすることで、明るく生きることができるのではないのでしょうか。お子さんの前で、つい言うってしまうネガ言葉に気をつけましょう。家庭で心がければ、きっとやさしくみんなから好かれる人に育ちますよ。



祖父母参観日&チャレンジデーへの参加ありがとうございました。昨年より距離が長くなって、つかれも感じられたでしょうが、皆さん最後まで元気にコースを回っていただきました。子どもたちも、日頃お世話になっている祖父母の皆さんに感謝の言葉を口にしながら楽しい半日を過ごすことができました。

